

表情空間チャートと表情表出リズムの可視化ツールの開発

—「表情」それは感情が奏でる心のリズム—

開発者：門脇さくら，高橋淳一（SmartDesign有限責任事業組合）

背景／目的

我々は、人の表情を「心の健康を示すバロメータ」という側面で捉え、表情が豊かで笑顔が多いことは、人間関係を円満にするためのコミュニケーション能力を高め、心身共に健康を維持できる重要なカギと考えています。

普段は見ることのない自分の表情から自身の心情的内面を知ることにより、適切な自己表現能力を身に付ける。そして、相手の表情から「心や意図を感じ取る」ことにより、円満な人間関係を構築する柔軟な対処法を獲得するためのソフトウェアを開発しました。

主な機能

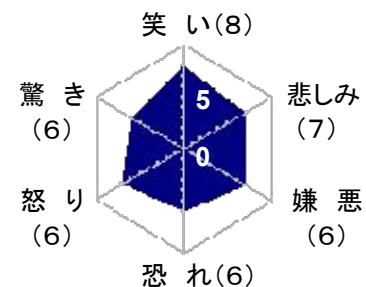
本提案では、3種類のニューラルネットワークをコア技術とする「表情空間チャートの生成機能」と「表情表出リズムの可視化機能」を用いて表情をリズムで表現します。

表情空間チャート

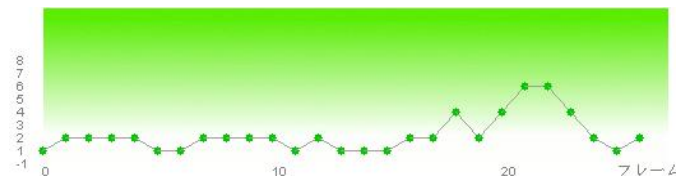
- ・基本6表情の覚醒度合いを空間的に配置した概念
- ・個人固有な表情空間を形成

表情表出リズム

- ・表情空間チャートを基に、時系列顔画像から得られる基本6表情毎の覚醒度合いとその時間的遷移により作り出すパターン
- ・感情や気分等の情動変化を表現



表情空間チャート



表情表出リズムの一例(笑いの一例)

「表情」の「見える化」による新しい市場の創出

本開発技術を生かした、今までにない「表情」を使った新しいアプリケーションを実現

(アプリ1)「彼女と彼の相性診断」

同一映像を観た二人の**表情表出リズムの相似度**
(笑った、泣いたなどの**ぶるぶるシーン**を比較)
によって、二人の相性を診断します。



エンターテインメント産業、ブライダル産業へ

Webコミュニケーション(チャットや動画共有サイト)、携帯電話アプリケーション(TV電話)
など、さらなる展開が可能

(アプリ2)「接客支援システム:接客道」

接客の基本「笑顔」をトレーニング。**表情空間チャートの広がり**や**表情表出リズムのなめらかさ**により、改善効果
を評価します。



外食産業、ホテル産業、教育産業へ